

令和3年度 事業報告

川崎市川崎区社会福祉協議会

目次

	頁
重点事業	1
1 川崎区社会福祉協議会運営事業	2
2 調査・研究事業	2
3 研修事業	2
4 企画・広報事業	2
5 地域福祉活動事業	3
6 団体等助成事業	3
7 連絡・調整事業	4
8 共同募金事業	4
9 福祉パル管理運営事業	4
10 生活福祉資金貸付事業	5
11 ボランティア活動振興事業	5
12 川崎区あんしんセンター事業	5
13 老人いこいの家運営等事業	6
14 公益事業	6
15 災害活動関連事業	6
16 団体事務	6
17 その他	6

令和3年度 事業報告

重点事業

1 地区社協活動の支援・援助

地域支え合い活動助成金を交付し、地区社会福祉協議会の活動を支援しました。地区社協が主体となり、地域福祉懇談会、テーマ別の研修会、見守り活動、認知症予防を目的としたサロンなど、地区ごとに独自性のある事業が展開されました。

2 総合相談支援事業

生活相談等、年間を通じて18件の相談を受け、様々な関係機関と連携しながら、必要な情報提供、適切な機関へつなぐ等の支援を行いました。

十分な食事をとることが出来ない子どものいる家庭に対して、行政等の関係機関や川崎市社協が行う「地域生活支援SOSかわさき事業」と連携し、子どもの食糧支援を行いました。

3 災害支援の取組み

川崎市総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの運営訓練を行うとともに、運営方法を確認しました。また、川崎区総合防災訓練に参加して、災害ボランティアセンターのチラシ及び令和元年度台風19号による社会福祉協議会の対応に関するチラシの配布、災害時のボランティア活動に関するパネルの展示を通じて、災害ボランティアセンターの働きについて広く周知するとともに災害時のボランティア活動についての理解を深めていただきました。

令和3年度 事業報告

事業報告の内容

川崎区社会福祉協議会 事業費【48,748,597円】

【サービス区分事業活動支出 39,611,339円】

【共同募金配分金 9,137,258円】

1 川崎区社会福祉協議会運営事業

(1) 常任委員会、運営協議会の開催

- ア 常任委員会の開催 4回（5月26日、6月1日、9月30日、2月※書面にて決議）
- イ 運営協議会の開催 2回（5月※書面にて決議、3月※書面にて決議）

(2) 令和3年度会員及び賛助会員数

	R3実績	R2実績
会員数	155	133
賛助会員数	2,457	2,829

(3) 種別会議

種別会議の開催 2回（4月※書面にて決議、3月※書面にて決議）

(4) 寄付金品の受け入れ

合計 1,082,388円

2 調査・研究事業

(1) 第5期地域福祉活動計画の進行・管理

- ア 常任委員会にて確認（5月26日、6月1日）
- イ 会員に計画冊子及び概要版を送付（9月）

(2) 福祉ニーズ調査・検討

3 研修事業

(1) 常任委員会委員及び運営協議会委員研修会の開催

11月20日（研修会として川崎区社会福祉大会の中で講演会を実施）
常任委員会委員・運営協議会委員参加者 32名（講演会参加者 105名）

4 企画・広報事業

(1) 令和3年度川崎区社会福祉大会の開催

11月20日 参加者105名

(2) 充実した福祉情報を発信するための広報紙「ウェーブ」の発行

ア 広報紙「ウェーブ」年3回 109号(43,000部)、110号(43,000部)、
111号(46,000部)発行

イ リーフレット 1,000部発行

(3) ホームページを活用した地域活動紹介と啓発活動の推進

ア ホームページでの情報発信

川崎区社会福祉協議会 ホームページ (<https://www.kawasakiku-shakyo.jp/>)

5 地域福祉活動事業

(1) こども食堂情報交換会のほか、こども食堂を含めたこどもの居場所づくりに関する支援の実施

川崎市社協主催研修への開催協力 1件

(2) 保育物品の貸出

保育物品の貸出 40件

(3) 福祉パルを活動拠点としている団体へのキャビネットの貸出し

キャビネットの貸出し 15団体

(4) 車いすの貸出

区民への車いす無料貸出 144件

(5) 福祉用具の再利用

譲ります 20件、譲ってください 8件、成約 6件

6 団体等助成事業

(1) 地区社会福祉協議会への助成

区内地区社協への助成 計8,240,000円

(2) 社会を明るくする運動への助成

令和3年度は申請なし

(3) 高齢者ふれあい活動実施団体への助成

ア 会食活動に助成 33団体 計3,709,000円 (区社協助成分含む)

- イ 配食活動に助成 2団体 計371,000円 (区社協助成分含む)
- ウ ミニデイサービス活動に助成 4団体 計916,000円 (区社協助成分含む)
- エ 高齢者ふれあい活動実施団体交流会 (研修会) の開催
2回 (11月9日、1月12日)

7 連絡・調整事業

- (1) 地区社会福祉協議会会長連絡会の開催
地区社協会長連絡会 3回 (5月13日、7月19日、3月18日)
- (2) 関係機関が開催する連絡会議等への出席

8 共同募金事業

- (1) 福祉ニーズを持つ世帯への年末支援金配分事業
年末支援金配布 419世帯 計2,095,000円
- (2) 障がい者福祉啓発事業 (障がい者福祉に関する講座の開催)
令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止
- (3) 子育て支援事業
子育てグループに助成金配布 13団体 計311,000円
- (4) ボランティア・当事者団体への活動助成
ボランティア・当事者団体へ助成金配布 28団体 計1,901,480円
- (5) 総合相談支援事業
十分な食事をとることの出来ない子どものいる家庭に対して、行政等の関係機関や川崎市社協が行う「地域生活支援SOSかわさき事業」と連携し、子どもの食糧支援を行った。また、地域で行われているフードパントリー等の活動に協力した。
支援世帯数 93世帯

9 福祉パル管理運営事業

- (1) 研修室およびボランティアコーナーの貸出し
研修室 238件、ボランティアコーナー 16件
- (2) 地域福祉活動に必要な印刷機等の機材、機器の貸出し
印刷機 95件、コピー機 45件

(3) 情報コーナーの設置によるチラシ・ポスター等の掲示

1 0 生活福祉資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

- ア 通常貸付（新型コロナウイルス関係を除く）決定件数 4 2 件
- イ 特例貸付（新型コロナウイルス関係）決定件数 5, 4 3 7 件

1 1 ボランティア活動振興事業

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

運営委員会 2回（7月7日、3月※書面にて決議）

(2) ボランティア依頼および活動希望の相談・調整

- ア ボランティア活動希望への相談・情報提供 2 4 件
- イ ボランティア募集の依頼 7 件

(3) ボランティア情報誌「いっぽ」の発行等、広報活動の実施

令和3年度は広報紙「ウェーブ」第110号に特別号として掲載

(4) 各種講座・セミナーの開催

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(5) 福祉教育の推進

- ア 福祉教育に関する相談 1 5 件

1 2 川崎区あんしんセンター事業

区内に在住する認知症高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者等が、地域の中で安心して自立した生活を送ることができるよう、関係機関と連携を図りながら日常生活自立支援事業を実施した。また、令和3年7月に開設された川崎市成年後見支援センターの相談窓口として、成年後見制度の利用に向けた相談、支援を行うとともに、地域への広報活動を行った。

(1) 日常生活自立支援事業に関わる相談

相談件数 2, 0 0 6 件（初回相談48件、継続相談1, 9 5 8 件）

（※令和2年度相談件数 2, 9 0 9 件／初回相談79件、継続相談2, 8 3 0 件）

(2) 成年後見制度の概要や申立手続きに関わる相談

相談件数 1 3 7 件（初回相談67件、継続相談70件）

1.3 老人いこいの家運営等事業

(1) ミニデイケアサービス事業

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 夜間・休日等施設開放事業

利用人数 計252人

(3) 区内老人いこいの家利用者数

利用人数 計61,096人

(4) 老人いこいの家運営委員会及び運営委員長会議の開催

ア 運営委員会 10回（※内、書面開催8回）

イ 運営委員長会議 1回（3月18日）

1.4 公益事業

(1) 高齢者外出支援事業（高齢者フリーパス交付）の実施

販売実績 延べ43件

1.5 災害活動関連事業

(1) 災害ボランティアセンター

ア 設置運営訓練に参加 11月14日（川崎市総合防災訓練にて）

イ 広報啓発 3月12日（川崎区総合防災訓練にて）

1.6 団体事務

関係する団体の事務局として運営・活動の支援協力を行った。

(1) 神奈川県共同募金会川崎区支会への協力

募金実績 21,135,293円 達成率 67.7%

(2) 川崎区民生委員児童委員協議会

川崎区民児協の事務局として、研修会の開催やその他各種会議等に協力

1.7 その他

(1) 川崎市社会福祉協議会が実施する事業に協力

老人福祉センターとの連携など川崎市社会福祉協議会が実施する事業に協力